

南相馬

# ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol.25

平成27年1月15日発行

編集・発行

南相馬市博物館

原町区牛来字出口194

Tel 0244-23-6421

URL [http://www.city.](http://www.city.minamisoma.lg.jp)

[minamisoma.lg.jp](http://www.city.minamisoma.lg.jp)

## 博物館収蔵資料展

平成26年度冬期特別展

平成27年1月17日(土)

～3月22日(日)



写真提供：明古堂

### 【主な展示資料】

- 杉の木造阿弥陀如来坐像【中央】  
(市指定有形文化財) 鹿島区江垂行政区寄託
- 生駒家文書 豊臣秀吉朱印直書【左上】・豊臣秀次朱印直書ほか  
(市指定有形文化財) 生駒満清氏寄託
- 相馬義胤書状 当館蔵
- 井口家伝来漆器類 黒漆塗柄付手水桶(九曜紋蓋付)・三宝(菊花草蒔絵)  
・重箱(菖蒲蒔絵)【左下】・菓子皿(桜花草蒔絵)・樹(朱漆塗俵三つ扇紋蒔絵)  
井口爽一郎氏寄託
- 相馬駒焼 菊絵碗【右】(伝野々村仁清作)  
・鉄絵走馬文茶碗(二代作) 当館蔵

当館は平成7年に開館して19年目を迎えました。また、平成18年南相馬市誕生により小高区・鹿島区・原町区の市全体を対象にすることとなり、これまで多くの資料を収集し、約3万7千点となりました。こうした活動に際し、市民の皆様にはご理解、ご協力いただき感謝いたします。

今回、収蔵した資料のなかから歴史・民俗資料を中心に旧鹿島歴史民俗資料館に収蔵及び展示してあったものを含め展示し、南相馬の歴史・民俗、文化について紹介します。

### 最新出土品を公開 (講座あり)

特別展にあわせ、東日本大震災の復興事業に伴う発掘調査の最新出土品を公開展示します。講座にもぜひご参加ください。【展示遺跡名 東町遺跡(原町区)、中才遺跡(鹿島区)、観音堂石仏(小高区)など】

講座『南相馬市の最新発掘調査成果について』

講師 荒淑人 主任文化財主事

3月8日(日) 13:30~15:00 定員30名



東町遺跡出土  
縄文土器

### ●観覧料

一般	300円
市内*の小中高生	★無料★

\* 飯館村の小中高生も無料

障がい者の方と付添いの方1名は無料です。

※詳細は裏面のご利用案内をご覧ください。

お正月コラム

# 萱浜名物 “べんけい”

“べんけい”は原町区の萱浜地区（特に北萱浜）に伝わる郷土料理で、昔はお正月用の保存食とされたごちそうでした。現在は季節の味として親しまれています。作りたてよりも冷たくなったものが美味しく、再加熱は厳禁です。日にちが経つほど美味しくなります。江戸時代末期、主に北陸地方から北萱浜へ入植した移民によって伝えられたと考えられています。“べんけい”の名前は移民の故郷の一つである富山県砺波地方の方言「ベンケ」（＝大根おろし）、「ベンケオロシ」（＝唐辛子を入れた大根おろし）が由来であると思われます。（現在、砺波地方でこれらの方言はほとんど使用されていません。）



### ●作り方

- ①大根は1～2mmのちょう切り、芋がらはお湯で洗って5～7mmに切る。大根を油で炒め、油が大根に回ったら酢を大さじ2、3杯入れて柔らかくなるのを防ぐ。
- ②芋がらを加え、残りの調味料を入れて炒める。赤唐辛子を割り入れ約10分ほど味を調整しながら炒り煮する。冷まして味を馴染ませれば完成。※分量はお好みで。通常は目分量で作ります。

### ●材料（鍋一つ分）

- ・大根 1本
- ・芋がら 5～6本
- ・赤唐辛子 1～2本
- ・油 大さじ2
- ・酢 大さじ8
- ・醤油 大さじ5
- ・砂糖 大さじ4½

## ●ふるさとの味、大募集！！！！●



博物館では、私たちの地域に根付く食文化を絶やさず伝えていくため、南相馬に伝わる郷土料理について調査しています。地域の独特な食べ物や調理方法、普段の食事で食べるものから特別な日に食べるものまで何でも結構です。皆さまの地域に伝わる味を教えてください。ご協力お願いいたします。

ご連絡・お問い合わせ 南相馬市博物館 担当：川崎 Tel：0244-23-6421

## 南相馬市博物館の催し物

1月～3月

※申し込みはお早めに。定員になり次第締め切ります。  
問合せは 南相馬市博物館0244-23-6421

期 日	タイトル	詳 細
2月21日(土)	博物館講座 「博物館収蔵資料にみる 南相馬市の歴史」 	13:30～15:30 定員30名 講師：水久保克英学芸員 開催中の特別展「博物館収蔵資料展」の展示資料と南相馬の歴史とのかかわりについて解説します。
3月 1日(日)	体験学習 「 <sup>まがたま</sup> 勾玉を作ろう」 	10:00～12:00 定員20名 講師：二上文彦学芸員 縄文時代から使用されていた勾玉の歴史や技術 <sup>かつせき</sup> を学びながら、滑石で作ります。 【持ち物】鉛筆・汚れてもいいタオル1枚・蛍光ペン

## ご利用案内

### 南相馬市博物館

問合せ 〒975-0051 原町区牛来字出口 194 電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933  
E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9：00～16：45（最終入館は16：00まで）  
 休館日 毎週月曜日および年末年始（12月29日～1月3日）  
 ※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。  
 観覧料 一般300円（250円） 高校生200円（150円） 小中学生100円（80円）  
 （ ）内は20名以上の団体料金です。  
 ※市内（飯館村も含む）に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料（手帳をご提示ください）

